

## 第4編 体制・基盤整備、総合評価



## 第1章 人材育成体制の整備

### (1) 基本的考え方

- 健診・保健指導事業の企画立案・実施・評価が本プログラムに基づき適切に実施されるよう、これらの業務を行う者は、都道府県等が実施する研修に積極的に参加するとともに、常に自己研鑽に努める必要がある。
- 国、都道府県、市町村、医療保険者、医療関係団体等は、健診・保健指導事業の企画立案・実施・評価の業務を行う者に対し、最新の科学的知見に基づいた効果的な保健指導の知識・技術を修得するための研修や、具体的な保健指導の事例の情報提供など人材育成の機会を提供する必要がある。

### (2) 国の役割

国は、全国において一定レベル以上の人材の質が確保されるよう、健診・保健指導に関する人材育成の体系や研修に関するガイドラインを作成し、都道府県等に示すとともに、都道府県等が研修を行う際に使用することができる学習教材等を作成・提供する。

また、国は、国立保健医療科学院において都道府県の指導者（健診・保健指導に関する研修を企画立案する者）等に対する研修を行う。

### (3) 都道府県の役割

都道府県は、国が示した健診・保健指導に関する人材育成の体系や研修に関するガイドラインを踏まえ、健診・保健指導事業の企画立案・実施・評価の業務を行う者を対象に、①企画立案・評価に関する知識・技術、②最新の科学的知見に基づいた効果的な保健指導の知識・技術、③ポピュレーションアプローチとの効果的な組合せ等に関する研修を実施する。

また、これらの研修を実施するため、都道府県は、地域の医療関係団体、教育機関等の協力を得て、研修を行う講師等を確保するとともに、都道府県が実施する研修会と医療関係団体等が実施する研修の開催日時が重なったり、同じ内容となったりしないよう、都道府県が中心となって、研修を行う団体間の調整を行う。

さらに、都道府県は、当該都道府県内において健診・保健指導を行う人材の確保が困難な地域が発生しないように、市町村の求めに応じて、当該市町村に研修を行う講師等を派遣し、研修を実施するなど各都道府県内で研修の実施体制が確保できるよう配慮する。

## (4) 市町村の役割

市町村は、保健事業（①医療保険者としての健診・保健指導、②住民に対する生活習慣病予防のためのポピュレーションアプローチ）に従事する保健師、管理栄養士等に対して、市町村自らが研修を行うことに加え、都道府県、医療関係団体等が実施する研修を受けさせることが必要である。

また、医療保険部門と衛生部門のジョブローテーション<sup>1</sup>により、健診・保健指導とポピュレーションアプローチとの効果的な組合せを企画立案できる人材の育成を行うことや、健診・保健指導の経験を有する者を都道府県等が実施する研修の講師とする等の協力を行うことも必要である。

さらに、市町村は、これまで健康づくりに関するボランティアを育成してきたところであるが、生活習慣病対策の充実・強化を図る観点から、引き続き健康づくりを推進するボランティア育成のための研修を実施することが必要である。

## (5) 医療保険者の役割

医療保険者は、健診・保健指導事業の企画立案・実施・評価の業務を行う者に対して、医療保険者自らが研修を行うことに加え、都道府県、医療関係団体等が実施する研修を受けさせることが必要である。

また、医療保険者の団体は、最新の科学的知見に基づいた効果的な健診・保健指導が実施されるよう、医療関係団体、教育機関等の協力を得て、資質の向上を継続的に図られるよう団体所属の医療保険者に対し、医療保険者が研修を行う際に行うことができる学習教材等を作成・提供することや、医療保険者団体自ら研修を実施するなど医療保険者が行う人材育成を支援していくことが必要である。

## (6) 医療関係団体の役割

日本医師会、日本看護協会、日本栄養士会等の医療関係団体及び当該団体の都道府県支部は、保健指導を実施する者の資質の向上を図るため、積極的に研修会を行うことが求められる。研修会の実施に際しては、複数の医療関係団体が協力し、共同で実施することや、日本歯科医師会や日本薬剤師会等の医療関係団体及び当該団体の都道府県支部から講師を紹介してもらうことなど、複数の職種で構成されるチームによる保健指導に繋がるような配慮も必要である。

また、保健指導に従事する医師等については、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）の概念を導入した保健指導に関する知識・技術を有することが必須であることから、関係団体、学会等が保健指導に関連し、特に認定する既存の資格（日本医師会認定健康スポーツ医など）の養成課程においても、そのような観点からの研修内容の見直しの検討が求められる。

---

<sup>1</sup> 資質向上のため、人材育成計画に基づいて、職務の異動を行うこと。



## 第2章 最新の知見を反映した 健診・保健指導内容の見直しのための体制整備

### (1) 基本的考え方

- どのような健診項目等を設定し、保健指導を実施すれば、効果的・効率的に被保険者の生活習慣病予防が図られるのかを評価するため、各医療保険者は、健診・保健指導に関するデータを継続的に蓄積することが必要となる。
- 各医療保険者が蓄積したデータについては、個人情報の保護に十分留意しつつ、国において分析・評価し、その結果を健診・保健指導プログラムに反映することが必要である。

### (2) 国の役割

国は、医療保険者の協力を得て、健診・保健指導データを統計的に処理・分析するために収集し、関係学会等の協力を得て評価を行う。その評価結果を踏まえ、医療保険者による効果的・効率的な健診・保健指導の実施のために必要な場合には、健診項目、保健指導の内容等を見直していく必要がある。なお、政府の「IT新改革戦略」においては、「個人が生涯を通じて健康情報を活用できる基盤づくり」\*をめざし、個人情報の保護に十分留意しつつ、健診結果を電子データとして継続的に収集し、適切に管理するための仕組みや、疾病予防の推進のため、健康情報を収集、活用する方策を確立することとされている。

また、国は、健診・保健指導データの評価を踏まえ、保健指導に用いる学習教材等の作成を行う。このような学習教材の作成に際しては、独立行政法人国立健康・栄養研究所における研究成果や調査結果の活用について協力を得ながら、国立保健医療科学院が中心となり、学習教材を作成していくことが必要となる。さらに、国立保健医療科学院においては、保健指導を行う際の支援材料、学習教材等をインターネットで公開し、自由にダウンロードできるシステムを構築すべきである。

また、国立保健医療科学院においては、健診・保健指導内容の科学的根拠を継続的に収集し、評価するため、健診・保健指導データ等を分析する機能・役割が必要となる。

さらに、国は、最新の知見を反映した健診・保健指導を確実にを行うために、保健師、管理栄養士等の基礎教育において必要な知識・技術を習得させる必要があり、これらの養成カリキュラムの見直しの検討を行うことも必要である。

※ IT 新改革戦略（平成 18 年 1 月 19 日、IT 戦略本部〔本部長 内閣総理大臣〕）  
（P 13より抜粋）

（個人が生涯を通じて健康情報を活用できる基盤づくり）

1. 生涯にわたる健診結果を電子データとして継続的に収集し、適切に管理するための仕組み（収集すべき健診項目、標準的なデータ形式、管理運営方法等）を 2007 年度までに確立する。
2. 電子データとして収集される健診結果等の健康情報を個人、保険者等が活用するための基盤（健康情報を管理するデータベース、IC カードを活用した個人による自らの健康情報への参照機能等）の整備を 2008 年度までに開始し、2010 年度までにその普及を推進する。
3. 疾病予防の推進等に向け、収集された健康情報の活用方策を 2010 年度までに確立する。

### （3）関係学会の役割

関係学会は、国が行う健診・保健指導データの分析・評価について協力し、学会における最新の知見などの議論を踏まえ、健診・保健指導プログラムの見直しを行う必要性やその内容について国に対し協力を行うことが望まれる。

### （4）都道府県の役割

都道府県においては、医療保険者や地域の大学・研究機関等の協力を得て、健診・保健指導データを統計的に処理・分析し、評価を行うことにより、都道府県における健康づくり施策や都道府県が実施する研修内容へ反映させるとともに、各地域の保険者協議会と地域・職域連携推進協議会間との健診・保健指導の効果の評価、研修内容の相互評価、委託先の事業者のサービスの質の相互評価を図る場を提供することが必要である。

### （5）市町村の役割

市町村においては、保健事業（①医療保険者としての健診・保健指導、②住民に対する生活習慣病予防のためのポピュレーションアプローチ）を総合的に実施するため、衛生部門の医師、保健師、管理栄養士等がレセプトや保健指導データ等を活用（医療保険者としての個人情報保護に抵触しない方法での利用が前提）することにより地域ごとの課題を明確にした上で、ポピュレーションアプローチを効果的・効率的に実施していくことが必要である。

## (6) その他

今後、健診・保健指導データの蓄積が進むにつれ、医療保険者自らが実施する場合も含め、健診・保健指導の質の管理・評価を行うための第三者評価の仕組みが必要となると考えられるため、都道府県地域・職域連携協議会の活用等を含め、第三者機能評価の在り方について検討を進める必要がある。

### 第3章 健診・保健指導の実施・評価のためのデータ分析とデータ管理

#### (1) 健診・保健指導の実施・評価のための指標・項目

##### 1) 基本的考え方

- 国の目標（平成27年度に平成20年と比べて糖尿病等の生活習慣病有病者・予備群を25%減少させる）の達成のためには、不健康な生活習慣の蓄積から、生活習慣病の予備群、生活習慣病への進展さらに重症化・合併症へと悪化する者を減少させること、あるいは、生活習慣病から予備群さらには健康な状態へ改善する者を増加させることが必要である（別紙1）。
- 医療保険者には、健診・保健指導データとレセプトが集まることになるため、電子化された健診・保健指導データとレセプトを突合したデータの分析を行うことにより、この分析結果を基にして、前年度の保健指導による予防の効果を評価することや、健診結果が「受診勧奨」となった者の受療状況の確認や治療中断者の確認をすることが可能となる。
- 突合データを用いて、個人や対象集団ごとに、健診・保健指導プログラムの評価を客観的に行うためには、どのような健診・保健指導の指標・項目等を抽出すれば良いか整理する必要がある。
- 医療保険者に所属する医師、保健師、管理栄養士等は健診・保健指導データとレセプトから、どの部分に焦点を絞って、疾病予防・重症化予防を行うのが効果的かを検討することが必要である。
- また、医療保険者に医師、保健師、管理栄養士等が所属していない場合には、地域・職域の医師、保健師、管理栄養士等の協力を受けて評価する必要がある。例えば、市町村国保においては衛生部門と、健保等では職域の産業医、保健師等の協力を得ることが想定される。さらに、小規模な健保等については、保健所・健康科学センター等の協力を得ることも想定される。
- 健診・保健指導の実施・評価の際には、対象集団の母集団となる行政単位の人口動態統計（死因統計）、患者調査、国民生活基礎調査、国民健康・栄養調査（県民健康・栄養調査）、医療費データ、介護保険データなどから確認しうる地域集団の健康課題の特徴を把握するとともに、対象集団の健診結果や生活習慣の知識・態度・行動に影響を及ぼす要因を把握することが必要である。

- 都道府県が策定する医療計画、都道府県介護保険事業支援計画、都道府県健康増進計画、都道府県医療費適正化計画等の基礎資料としても有益な指標・項目であることが必要である。

## 2) 具体的な健診・保健指導を評価するための指標・項目

### ① 個人の評価のための指標・項目

#### ○健診の指標・項目（当該年度）

- ・受療状況
- ・健診受診状況
- ・各健診項目（測定値）
- ・各健診項目判定結果

#### ○保健指導の指標・項目（当該年度）

- ・生活習慣改善状況
- ・行動変容ステージの変化
- ・介護保険の利用状況

#### ○レセプト

- ・受療状況の有無

（健診の結果、「受診勧奨」となったにもかかわらず、受診がなされていないのではないか、糖尿病で受診中断がないのか等の確認ができる。）

### ② 集団の評価のための指標・項目

#### ○健診の指標・項目（当該年度）

- ・健診受診者数、内訳
- ・各健診項目判定結果

#### ○保健指導の指標・項目（当該年度）

- ・保健指導階層化判定
- ・生活習慣改善状況

#### ○レセプト

- ・受療状況の有無
- ・医療費

### ③ 事業評価のための指標・項目

※母集団（対象集団）の把握が重要である。

#### ○健診の指標・項目（当該年度）

#### ○保健指導の指標・項目（当該年度）

#### ○レセプト

#### ○事業を評価するための関連情報

## (2) 医療保険者における健診・保健指導の実施・評価

### 1) 基本的考え方

- 医療保険者は、全ての40歳から74歳の被保険者に対し、健診の受診を促すとともに、健診結果のデータを有効に活用し、必要な保健指導（情報提供・動機づけ支援・積極的支援）を受ける者を確実に選定し、被保険者の生活習慣改善の取組を支援する。また、対象集団（医療保険者）における健診・保健指導プログラムが有効であったかどうかについて、ICD-10<sup>1</sup>に基づいて分類される疾病の受療状況についてレセプトなどを活用するなどの方法により評価を行う。
- 医療保険者は、レセプトを活用した分析を実施し、健診・保健指導の計画、評価を行い、保健指導内容の改善、アウトソーシング先の選定の参考とするなど、健診・保健指導事業の改善を行うことが可能である。
- 医療保険者は、事業者から健診データが円滑に移行されるよう、事業者との連携を密に図り、効果的・効率的な健診・保健指導実施計画を策定し、事業を実施すべきである。
- 医療保険者は、特定健診・保健指導の実施状況や、レセプトのオンライン化の進展状況、医療保険者における評価・改善に関する知見の集積状況や習熟度等の動向を踏まえ、健診保健指導の評価に取り組む必要がある。

### 2) 具体的な健診・保健指導の実施・評価の手順（例）

医療保険者において、健診・保健指導関連データとレセプトを突合したデータを用いて健診・保健指導の評価を行うため、医師、保健師、管理栄養士等は、生活習慣病は予防可能であることを理解し、予防するために何が必要かを考えることが重要である。また、予防ができなかったケースのデータから、なぜ予防できなかったのかについて分析することも重要である。

---

<sup>1</sup> International Classification of Diseases国際疾病分類。疾病の国際比較を可能にするためWHO（世界保健機関）が作成。

## 〔評価手順の一例〕

### ①利用するレセプトの抽出

- 利用するレセプトは、生活習慣病に関係する病名により抽出（別紙2）。
- レセプトの病名は主傷病と副傷病に分かれているが、両方とも拾う。さらに、生活習慣病に関係する病名が主傷病か副傷病かを分類するため、主傷病が分かるようにデータを抽出する。
- 将来的にレセプトがオンライン化されれば電子データからの変換が可能となるが、それまでは、健診データにレセプト病名コードを追加することにより対応する。
- 病名コードは、ICD分類に基づくものとする。

### ②集団の疾患特徴の把握

（高額レセプト、長期レセプト、重複疾病の抽出による突合分析）

- 高額なレセプト（例：1ヶ月200万円以上など）を分析することにより、どのような疾患が高額になっているかを調べ、どの疾患の予防を優先的な保健指導の対象とするか考える（様式1-1、2）。
- 高額なレセプトだけでなく、長期に治療が継続することにより結果的に医療費が高額になる疾患についても調べ、どの疾患の予防を優先的な保健指導の対象とするかについても考える（様式2-1～3）。
- 被保険者集団の特徴や健康課題を把握するため、複数の生活習慣病の罹患状況を調べ、糖尿病、高血圧症、高脂血症、虚血性心疾患、脳卒中、人工透析を要する慢性腎不全等の疾病毎に分析を行う（様式3-1～7）。
- 全国又は都道府県のデータと比較することにより、被保険者集団の疾患分布等の特徴を把握するための資料を収集・作成する（様式4-1～6）。
- 健診・保健指導の効果を評価するため、レセプト分析により、保健指導による重症化予防、合併症予防の成果を確認する（様式5-1～14）。

### ③集団の健康状況の把握（健診・保健指導結果による経年的なアウトカム評価）

- 被保険者集団全体の健康状況を把握するため、健診有所見者状況、内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム）のリスクの重複状況、健診受診率、支援別保健指導実施率等の健診・保健指導実施結果の特徴を、経年的データを用いて分析する（様式6-1～11）。

### ④健診・保健指導の総合的評価に関するデータ

- 健診・保健指導の評価を行う上では、内臓脂肪症候群、糖尿病等の生活習慣病の増減等を評価する必要がある（様式7）。
- 毎年の健診・保健指導事業の評価を行うためには生活習慣病の有病者・予備群への移行者数の減少以外にも、補足的な評価項目が必要である。

- 補足的な評価項目としては、有病者又は予備群のままであったとしても、リスク数の減少などが想定される。
- 健診・保健指導の費用と医療費の削減効果が比較できる仕組みが必要である。
- 医療保険者は、被保険者に対して健診・保健指導の総合的評価を情報提供することが必要である。

#### ⑤健診受診者個人の評価

- 健診受診者ごとの腹囲、体重、血圧等の改善も評価すべきである。
- 腹囲の増加、体重の増加等が認められないこと、追加リスクがないこと（現状維持）も評価すべきである。また、追加リスクがある場合であっても腹囲等が減少したことを評価すべきである。
- 動機づけ支援、積極的支援の対象者については、生活習慣の変化（食事、運動、喫煙等）、行動変容の準備段階（ステージ）の変化、設定目標の達成状況についても評価すべきである。

注) 詳細な手順等については、厚生労働科学研究費補助金による研究事業において、「健診データ・レセプト分析から見る生活習慣病管理」が取りまとめられる予定。



### (3) 健診・保健指導計画作成及び評価のためのデータ管理

#### 1) 基本的な考え方

- 健診・保健指導のデータは個人の健康情報が入っているので、あらかじめ医療保険者により定められた責任者をおいて管理することが望ましい。
- また、健診・保健指導のデータ管理を外部委託する場合は、本プログラム第2編第6章(2)④及び第3編第6章(4)2)④に定める基準を遵守する必要がある。
- 医療保険者は被保険者に対して、健診・保健指導結果を管理するとともに、その情報を各個人が保存しやすい形<sup>\*</sup>で提供することが必要である。

#### ※健診結果の様式の考え方

- ・ 日本工業規格 A4 型 1 枚に収納される様式であること。
- ・ 特定健診の標準的な健診項目全てについて検査値及び結果とその判定について記載されていること。
- ・ できる限り、経年的な結果、データを視覚的に表現し、受診者が理解しやすい体裁を有すること。

## (4) 個人情報の保護とデータの利用に関する方針

### 1) 基本的考え方

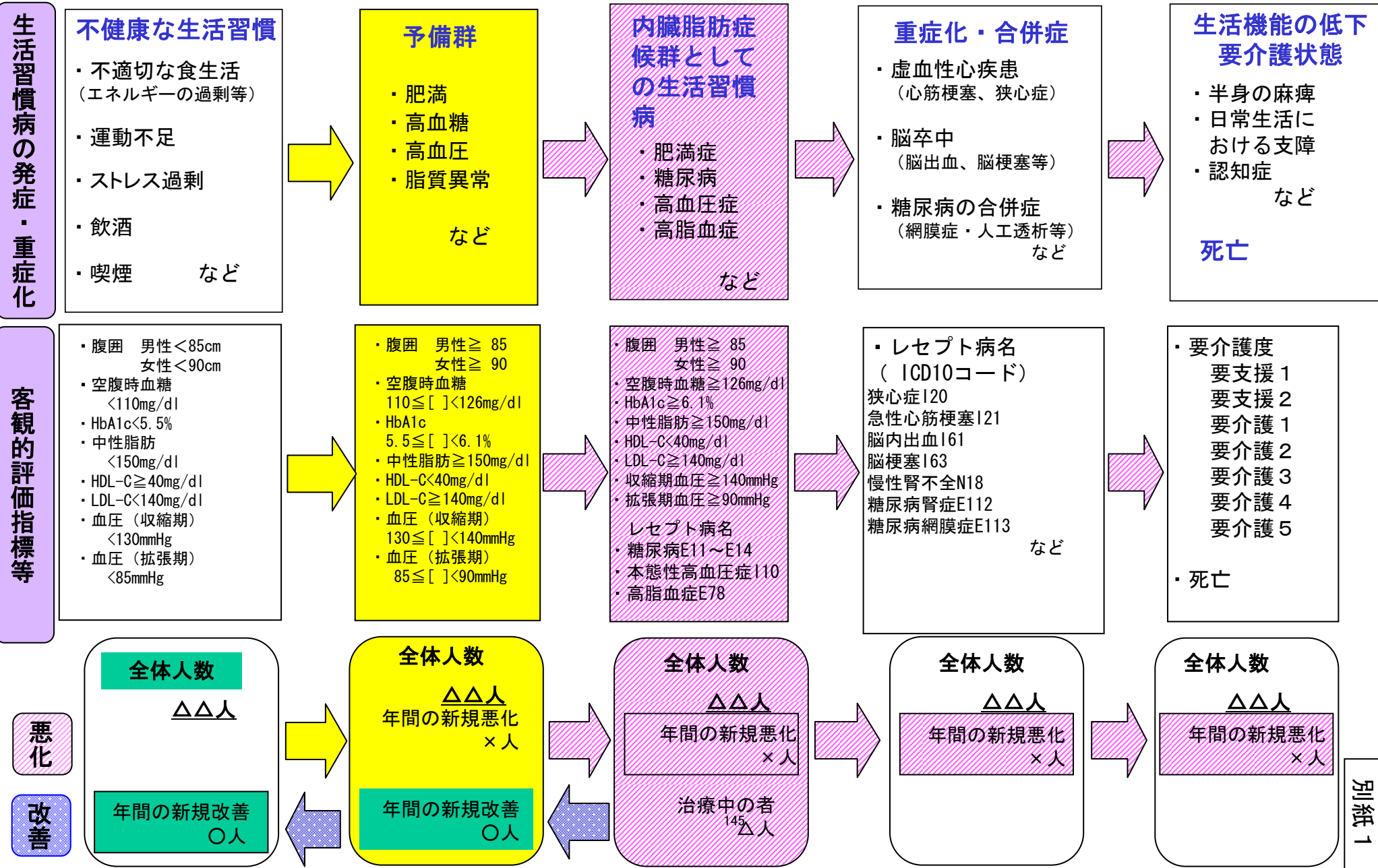
医療保険者は、健診・保健指導で得られる健康情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律及びこれに基づくガイドライン等を踏まえた対応を行う。その際には、受診者の利益を最大限に保証するため個人情報の保護に十分に配慮しつつ、効果的・効率的な健診・保健指導を実施する立場から、収集された個人情報を有効に利用することが必要である。

### 2) 具体的な個人情報の保護とデータの利活用の方法

- 個人情報の取扱いについては、個人情報の保護に関する法律及びこれに基づくガイドライン（「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」、「健康保険組合等における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」、「国民健康保険組合における個人情報の適切な取扱いのためのガイドライン」等）等を遵守すること。
- 健診・保健指導データの電子媒体による保存等については、「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」を遵守すること。
- 医療保険者は、健診・保健指導データを都道府県に提出する場合には、健診・保健指導データのうち、氏名等の情報はせずし、何らかの整理番号を付番する等により、匿名化されたデータを作成すること。
- 上記の個人情報の保護に係る一定のルールを満たした上で、収集・蓄積された健診・保健指導に係るデータについては、健診・保健指導の実施に係る者が、国・都道府県レベルで利用することができるような仕組みが望ましい。
- 国により都道府県毎に分類され、都道府県へ提供された健診・保健指導に係るデータについては、医療保険者による医療費適正化の一環として、保険者協議会等の場において、生活習慣病対策の企画立案・評価のために利活用されることが望ましい。

# 生活習慣病の発症予防・重症化予防対策の分析・評価指標 ～メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病予防～

各医療保険者、都道府県、国レベルで以下のような分析・評価を行い、生活習慣病の減少に努める。



## レセプト分析対象病名等一覧(優先順)

疾病と治療	疾患名	ICD10コード	点数コード
①糖尿病	糖尿病	E11~E14	
②インスリン療法	インスリン在宅自己注射指導管理料点数コード、レセ電算コード		C101
③高血圧症	高血圧症 本態性高血圧症	I10 I10	
④高脂血症	高脂血症 高HDL血症 高LDL血症 高トリグリセライド血症	E785 E780 E780 E781	
⑤(高尿酸血症)	高尿酸血症	E790	
⑥肝機能障害	脂肪肝 アルコール性肝炎	K760 K701	
⑦糖尿病性神経障害	糖尿病末梢神経障害	E144	
⑧糖尿病性網膜症	糖尿病網膜症	E143	
⑨糖尿病性腎症	糖尿病性腎症	E142	
⑩(痛風腎)			
⑪高血圧性腎臓障害	高血圧性腎疾患 腎硬化症	I129 N26	
⑫脳血管疾患			
⑬脳出血	脳内出血	I61	
⑭脳梗塞	脳梗塞	I639	
⑮その他の脳血管疾患	脳卒中	I64	
⑯虚血性心疾患	狭心症 虚血性心疾患 急性心筋梗塞 心筋梗塞	I209 I259 I219 I219	
	経費的冠動脈ステント留置術の点数表コード		K615
⑰動脈閉塞	糖尿病性壊疽	E145	
⑱大動脈疾患			
⑲人工透析	人工腎臓の点数表コード、レセ電算コード (糖尿病又は高血圧があるものに限る)		J038

※ICD10コードは、病名検索ソフト「病名くん」(無料)で検索可能である。

[財団法人医療情報システム開発センターホームページ(<http://www.medis.or.jp/>)からアクセス可能]

様式1-1 200万円以上となった個別レセプト一覧(医療費の高い順)

番号	被保険者番号	年齢	性別	入院・入院外	費用額	基礎疾患				循環器疾患				その他	傷病名1	傷病名2	傷病名3	傷病名4	傷病名5
						高血圧症	糖尿病	高脂血症	高尿酸血症	虚血性心疾患	(再)バイパス・ステント手術	大動脈疾患	脳血管疾患						
1			男	入院		●				●	●								
2			男	入院		●	●			●	●								
3			男	入院		●							●						
4			女	入院			●							●					
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
17																			
18																			
19																			
20																			
21																			
22																			
23																			
24																			
25																			
26																			

再計	件数計(割合)	入院件数計(割合)	費用額合計	1件あたり費用額	他疾患の合併(基礎疾患及び疾病の進展)									
					基礎疾患				循環器疾患				その他	
					高血圧症	糖尿病	高脂血症	高尿酸血症	虚血性心疾患	大動脈疾患	脳血管疾患	動脈閉塞		
					計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	
虚血性心疾患														
大動脈疾患														
脳血管疾患														

様式1-1

様式1-2 200万円以上となったレセプト基礎疾患(費用額別・疾患別)

	循環器疾患								その他		総合計	
	虚血性心疾患		大動脈疾患		脳血管疾患		動脈閉塞					
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
1000万円以上												
900万円台												
800万円台												
700万円台												
600万円台												
500万円台												
400万円台												
420万円以上小計	血管に関する疾患											
	件数				割合							
300万円台												
200万円台												
合計	(再)血管病に関する疾患											
	件数				割合							

審査基準、高額レセ

より高額なものが血管病であることを知るため

様式2-1 6ヶ月以上入院しているレセプトの一覧(1年間の全レセプト)

(参考の医療費)

番号	被保険者 番号	性別	年齢	入院時 年齢	入院年 月日	入院 月数	傷病名1	傷病名2	傷病名3	傷病名4	傷病名5	(再計)生活習慣病 該当するところに●						総費用額 (直近レセプト費用額 ×入院月数)	
												高血圧症	糖尿病	高脂血症	高尿酸血 症	虚血性心 疾患	脳血管疾 患		動脈閉塞
1																			
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			
11																			
12																			
13																			
14																			
15																			
16																			
												計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	計(割合)	
		再掲	虚血性心 疾患																
			脳血管疾 患																
			動脈閉塞																

様式2-1

様式2-2 人工透析をしている患者さんのレセプト一覧(1年間の全レセプト)

番号	被保険者番号	性別	年齢	透析開始年月日	訪問・面接により聞き取る		1ヶ月の費用額	傷病名1	傷病名2	傷病名3	傷病名4	傷病名5	該当に○をつける							(参考総医療費) 直近レセプトの費用額×透析月数		
					再掲今年度新規に○	透析実施月数							糖尿病	糖尿病の再掲			動脈閉塞	高血圧症	高尿酸血症		虚血性心疾患	脳血管疾患
														インスリン療法	糖尿病性神経障害	糖尿病性網膜症						
1																						
2																						
3																						
4																						
5																						
6																						
7																						
8																						
9																						
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						
16																						
17																						
18																						
19																						

※人工透析は特定疾病のため、「マル長」02番と区分されるため、それを拾う。



## 様式2-3 前年度新規に透析を開始した患者さんのレセプトと健診データ一覧

→必ず訪問指導しよう!!

被保険者 番号		新規透析 患者名		透析開始 年月日				
その他の疾病の状況(レセプトから該当するものに○)								
基礎疾患の有無				その他の合併症				
高血圧症	糖尿病	(高尿酸 血症)	その他(病 名記載)	糖尿病性 網膜症	糖尿病性 神経障害	動脈閉塞	虚血性心 疾患	脳血管疾 患
原因疾患に気づいた時期								
原因疾患に気づいたきっかけ (健診・自覚症状・その他)								
健診受診状況	平成 年	平成 年	平成 年	平成 年	平成 年	平成 年	平成 年	平成 年
年齢								
腹囲								
中性脂肪								
HDLコレステロール								
血糖								
HbA1c								
血圧								
(尿酸)								
LDLコレステロール								
(血清クレアチニン)								
心電図								
眼底検査								
保健指導の有無 ・内容								
治療の経過								

### 様式3-1 生活習慣病全体の分析〔レセプト分析(5月診療分のみ)〕

**男性**

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)										高血圧症		高尿酸血症		高脂血症															
											インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害																					
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合							数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
20歳代以下																																								
30歳代																																								
40歳代																																								
50歳代																																								
60歳代																																								
70～74歳																																								
合計																																								
(再掲)40～74歳																																								
(再掲)65～74歳																																								

**女性**

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)										高血圧症		高尿酸血症		高脂血症															
											インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害																					
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合							数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
20歳代以下																																								
30歳代																																								
40歳代																																								
50歳代																																								
60歳代																																								
70～74歳																																								
合計																																								
(再掲)40～74歳																																								
(再掲)65～74歳																																								

**総数**

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	生活習慣病		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)										高血圧症		高尿酸血症		高脂血症															
											インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害																					
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合							数	割合	数	割合	数	割合								
20歳代以下																																								
30歳代																																								
40歳代																																								
50歳代																																								
60歳代																																								
70～74歳																																								
合計																																								
(再掲)40～74歳																																								
(再掲)65～74歳																																								

様式3-2 糖尿病の分析〔レセプト分析(5月診療分のみ)〕

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	糖尿病		(再掲)糖尿病合併症										脳血管疾患		虚血性心疾患		高血圧症		高尿酸血症		高脂血症	
					インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害											
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
20歳代以下																								
30歳代																								
40歳代																								
50歳代																								
60歳代																								
70～74歳																								
合計																								
(再掲)40～74歳																								
(再掲)65～74歳																								

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	糖尿病		(再掲)糖尿病合併症										脳血管疾患		虚血性心疾患		高血圧症		高尿酸血症		高脂血症	
					インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害											
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
20歳代以下																								
30歳代																								
40歳代																								
50歳代																								
60歳代																								
70～74歳																								
合計																								
(再掲)40～74歳																								
(再掲)65～74歳																								

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	糖尿病		(再掲)糖尿病合併症										脳血管疾患		虚血性心疾患		高血圧症		高尿酸血症		高脂血症	
					インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害											
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
20歳代以下																								
30歳代																								
40歳代																								
50歳代																								
60歳代																								
70～74歳																								
合計																								
(再掲)40～74歳																								
(再掲)65～74歳																								

153

様式3-3 高血圧の分析〔レセプト分析(5月診療分のみ)〕

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高血圧症		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高脂血症							
											インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害							
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
20歳代以下																										
30歳代																										
40歳代																										
50歳代																										
60歳代																										
70～74歳																										
合計																										
(再掲)40～74歳																										
(再掲)65～74歳																										

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高血圧		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高脂血症							
											インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害							
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
20歳代以下																										
30歳代																										
40歳代																										
50歳代																										
60歳代																										
70～74歳																										
合計																										
(再掲)40～74歳																										
(再掲)65～74歳																										

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高血圧		脳血管疾患		虚血性心疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						高尿酸血症		高脂血症							
											インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害							
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
20歳代以下																										
30歳代																										
40歳代																										
50歳代																										
60歳代																										
70～74歳																										
合計																										
(再掲)40～74歳																										
(再掲)65～74歳																										

### 様式3-4 高脂血症の分析〔レセプト分析(5月診療分のみ)〕

#### 男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高脂血症		虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症					高尿酸血症		高血圧症									
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合			
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合					数	割合	
20歳代以下																											
30歳代																											
40歳代																											
50歳代																											
60歳代																											
70～74歳																											
合計																											
(再掲)40～74歳																											
(再掲)65～74歳																											

#### 女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高脂血症		虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症					高尿酸血症		高血圧症											
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合					
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合					数	割合			
20歳代以下																													
30歳代																													
40歳代																													
50歳代																													
60歳代																													
70～74歳																													
合計																													
(再掲)40～74歳																													
(再掲)65～74歳																													

#### 総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	高脂血症		虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症					高尿酸血症		高血圧症												
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合						
											数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合					数	割合				
20歳代以下																														
30歳代																														
40歳代																														
50歳代																														
60歳代																														
70～74歳																														
合計																														
(再掲)40～74歳																														
(再掲)65～74歳																														

様式3-4

### 様式3-5 虚血性心疾患の分析〔レセプト分析(5月診療分のみ)〕

#### 男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症									高尿酸血症		高血圧症		高脂血症				
									インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害									
									数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数							割合	数	割合
20歳代以下																										
30歳代																										
40歳代																										
50歳代																										
60歳代																										
70～74歳																										
合計																										
(再掲)40～74歳																										
(再掲)65～74歳																										

#### 女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症									高尿酸血症		高血圧症		高脂血症				
									インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害									
									数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数							割合	数	割合
20歳代以下																										
30歳代																										
40歳代																										
50歳代																										
60歳代																										
70～74歳																										
合計																										
(再掲)40～74歳																										
(再掲)65～74歳																										

#### 総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	虚血性心疾患		脳血管疾患		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症									高尿酸血症		高血圧症		高脂血症				
									インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害									
									数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数							割合	数	割合
20歳代以下																										
30歳代																										
40歳代																										
50歳代																										
60歳代																										
70～74歳																										
合計																										
(再掲)40～74歳																										
(再掲)65～74歳																										

様式3-6 脳梗塞・脳出血の分析〔レセプト分析(5月診療分のみ)〕

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	脳血管疾患		高血圧症		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						虚血性心疾患		高尿酸血症		高脂血症		
									インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症								糖尿病性網膜症
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数
20歳代以下																					
30歳代																					
40歳代																					
50歳代																					
60歳代																					
70～74歳																					
合計																					
(再掲)40～74歳																					
(再掲)65～74歳																					

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	脳血管疾患		高血圧症		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						虚血性心疾患		高尿酸血症		高脂血症		
									インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症								糖尿病性網膜症
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数
20歳代以下																					
30歳代																					
40歳代																					
50歳代																					
60歳代																					
70～74歳																					
合計																					
(再掲)40～74歳																					
(再掲)65～74歳																					

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	脳血管疾患		高血圧症		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症						虚血性心疾患		高尿酸血症		高脂血症		
									インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症								糖尿病性網膜症
			数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数
20歳代以下																					
30歳代																					
40歳代																					
50歳代																					
60歳代																					
70～74歳																					
合計																					
(再掲)40～74歳																					
(再掲)65～74歳																					

様式3-7 人工透析の分析〔レセプト分析(5月診療分のみ)〕

男性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	人工透析		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症										高血圧症		高尿酸血症		脳血管疾患		虚血性心疾患		高脂血症								
							インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合					
							数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合																	
20歳代以下																																	
30歳代																																	
40歳代																																	
50歳代																																	
60歳代																																	
70～74歳																																	
合計																																	
(再掲)40～74歳																																	
(再掲)65～74歳																																	

女性

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	人工透析		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症										高血圧症		高尿酸血症		脳血管疾患		虚血性心疾患		高脂血症									
							インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合						
							数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合																		
20歳代以下																																		
30歳代																																		
40歳代																																		
50歳代																																		
60歳代																																		
70～74歳																																		
合計																																		
(再掲)40～74歳																																		
(再掲)65～74歳																																		

総数

年代	被保険者数	1ヶ月の受診実人数	人工透析		糖尿病		(再掲)糖尿病合併症										高血圧症		高尿酸血症		脳血管疾患		虚血性心疾患		高脂血症										
							インスリン療法		人工透析		糖尿病性腎症		糖尿病性網膜症		糖尿病性神経障害		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合							
							数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合																			
20歳代以下																																			
30歳代																																			
40歳代																																			
50歳代																																			
60歳代																																			
70～74歳																																			
合計																																			
(再掲)40～74歳																																			
(再掲)65～74歳																																			





# 様式4-2 都道府県別1人あたり老人医療費の年次推移

介護保険開始

(単位:円)

	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度(見込み)	順位
1	北海道 958,052	北海道 984,403	北海道 1,017,841	北海道 1,042,285	北海道 1,040,934	福岡 1,041,773	福岡 1,078,407	福岡 933,886	福岡 925,770	福岡 900,986	福岡 923,000	1
2	福岡 875,640	福岡 919,439	福岡 965,517	福岡 1,004,366	福岡 1,028,493	北海道 1,036,718	北海道 1,066,003	北海道 929,617	北海道 925,353	北海道 895,086	北海道 921,000	2
3	大阪 852,512	大阪 886,628	大阪 916,268	高知 944,544	高知 952,390	長崎 955,213	長崎 986,463	大阪 914,312	大阪 899,392	大阪 867,142	大阪 881,000	3
4	高知 825,749	高知 869,647	高知 914,654	大阪 937,681	沖繩 951,705	高知 964,536	高知 983,930	長崎 888,032	長崎 887,529	長崎 861,677	長崎 878,000	4
5	長崎 815,363	長崎 855,329	石川 898,308	長崎 931,049	長崎 942,181	大阪 941,189	大阪 974,320	広島 860,561	広島 868,697	広島 848,092	広島 862,000	5
6	京都 808,678	熊本 853,451	熊本 897,115	石川 929,725	石川 938,436	沖繩 942,388	沖繩 969,674	石川 838,338	高知 836,140	高知 823,416	高知 860,000	6
7	熊本 806,253	石川 841,812	長崎 894,331	沖繩 928,663	熊本 937,003	熊本 942,777	熊本 964,645	京都 830,785	鹿児島 829,752	石川 810,898	石川 822,000	7
8	石川 797,985	京都 828,490	京都 854,365	愛媛 927,869	大阪 933,797	鹿児島 912,062	鹿児島 957,071	高知 830,419	京都 826,347	京都 806,020	京都 822,000	8
9	徳島 782,702	佐賀 817,930	沖繩 853,965	佐賀 894,311	佐賀 904,098	石川 932,546	石川 950,403	鹿児島 829,432	佐賀 825,923	鹿児島 798,829	佐賀 822,000	9
10	佐賀 767,607	徳島 817,711	佐賀 852,664	徳島 884,153	鹿児島 885,483	佐賀 910,102	佐賀 941,446	熊本 827,183	石川 824,885	佐賀 798,588	沖繩 814,000	10
11	山口 759,087	沖繩 803,783	徳島 850,868	京都 871,742	山口 882,158	徳島 890,018	徳島 932,100	佐賀 824,945	熊本 822,353	熊本 792,999	鹿児島 814,000	11
12	富山 746,583	山口 802,286	山口 840,890	山口 871,460	徳島 875,072	広島 886,827	広島 930,453	徳島 816,203	徳島 802,207	大分 784,198	熊本 808,000	12
13	愛知 737,348	富山 775,075	広島 812,234	鹿児島 858,794	京都 870,252	山口 895,940	山口 921,749	大分 801,284	大分 802,145	沖繩 774,884	大分 805,000	13
14	沖繩 736,375	広島 773,897	鹿児島 797,678	広島 846,547	広島 868,410	京都 874,383	京都 910,908	山口 792,374	香川 787,603	山口 770,947	香川 785,000	14
15	広島 732,511	愛知 760,500	富山 792,003	大分 818,837	大分 832,252	大分 856,037	大分 888,856	香川 791,974	山口 787,558	香川 770,152	山口 785,000	15
16	愛媛 696,132	鹿児島 743,319	愛知 779,443	大分 815,337	岡山 819,678	岡山 834,007	岡山 869,744	富山 791,438	富山 782,535	徳島 763,471	岡山 772,000	16
17	鹿児島 694,900	大分 734,255	大分 775,928	岡山 811,753	富山 818,959	富山 821,305	富山 857,426	沖繩 781,588	沖繩 779,108	岡山 757,039	兵庫 761,000	17
18	大分 694,408	岡山 730,836	岡山 769,451	青森 803,762	宮崎 811,850	宮崎 828,040	宮崎 856,340	岡山 779,614	岡山 775,311	兵庫 751,435	東京 756,000	18
19	青森 685,929	青森 730,677	愛媛 759,042	宮崎 797,846	青森 802,443	香川 813,846	香川 854,636	東京 776,797	東京 774,493	東京 744,739	徳島 753,000	19
20	岡山 685,128	愛媛 728,746	★全国 752,196	愛知 793,985	愛媛 801,789	愛媛 810,931	愛媛 847,196	兵庫 768,531	兵庫 772,959	愛知 741,027	愛知 753,000	20
21	★全国 684,706	香川 722,725	宮崎 751,068	愛媛 793,024	香川 795,395	★全国 800,868	★全国 832,109	愛知 767,895	愛知 764,716	★全国 740,367	★全国 753,000	21
22	香川 683,903	★全国 719,359	香川 747,272	★全国 781,670	愛知 790,561	愛知 801,569	愛知 829,650	愛媛 755,514	★全国 762,491	愛媛 732,944	愛媛 747,000	22
23	東京 682,866	東京 718,564	東京 744,617	香川 778,546	★全国 789,829	青森 800,757	青森 827,807	福井 755,035	愛媛 755,980	福井 731,723	福井 744,000	23
24	宮崎 670,589	宮崎 716,864	青森 733,607	東京 772,633	東京 777,438	福井 786,952	福井 822,199	和歌山 737,322	福井 750,195	富山 728,321	和歌山 737,000	24
25	兵庫 661,812	兵庫 694,028	兵庫 732,789	福井 768,478	福井 771,694	東京 789,957	東京 817,366	★全国 736,170	和歌山 737,528	和歌山 716,475	富山 734,000	25
26	秋田 651,305	秋田 685,435	福井 725,813	兵庫 750,699	兵庫 759,902	兵庫 776,430	兵庫 811,414	宮崎 730,126	宮崎 731,467	奈良 712,186	奈良 727,000	26
27	奈良 649,082	福井 683,671	秋田 715,396	秋田 740,682	秋田 748,733	和歌山 761,164	和歌山 796,006	奈良 728,181	奈良 725,941	宮崎 708,715	宮崎 727,000	27
28	福井 635,596	奈良 680,562	奈良 709,094	和歌山 729,474	和歌山 740,985	秋田 750,829	秋田 772,119	神奈川 712,652	埼玉 716,844	埼玉 692,566	滋賀 708,000	28
29	岩手 628,533	岩手 657,182	岩手 690,824	奈良 725,189	奈良 727,383	奈良 726,948	奈良 763,656	青森 709,807	神奈川 713,118	神奈川 691,028	鳥取 708,000	29
30	神奈川 621,829	神奈川 654,818	和歌山 685,563	岩手 712,829	神奈川 718,545	鳥取 721,644	鳥取 763,607	埼玉 702,489	青森 706,054	滋賀 690,837	埼玉 706,000	30
31	鳥取 607,824	和歌山 644,401	神奈川 678,206	神奈川 712,472	岩手 717,773	岐阜 717,428	岐阜 758,737	秋田 702,352	滋賀 704,999	福島 689,383	秋田 705,000	31
32	福島 605,505	福島 643,401	埼玉 671,824	埼玉 698,673	鳥取 715,600	神奈川 728,475	神奈川 753,461	岐阜 701,710	福島 702,512	宮城 687,350	福島 704,000	32
33	埼玉 605,087	埼玉 639,570	福島 671,163	鳥取 697,903	埼玉 706,259	福島 716,987	福島 746,303	福島 701,541	宮城 702,345	青森 684,695	神奈川 701,000	33
34	和歌山 603,555	鳥取 628,722	鳥取 665,109	福島 697,065	福島 704,902	埼玉 714,096	埼玉 745,216	宮城 699,702	島根 699,050	岐阜 682,503	岐阜 699,000	34
35	三重 589,547	岐阜 619,643	群馬 655,568	群馬 688,079	岐阜 700,434	島根 708,634	島根 743,702	島根 693,755	岐阜 697,735	島根 681,815	宮城 699,000	35
36	島根 586,220	三重 619,246	岐阜 652,951	岐阜 684,324	群馬 695,117	岩手 820,241	岩手 820,241	滋賀 693,624	秋田 697,422	鳥取 680,569	青森 691,000	36
37	群馬 584,933	群馬 619,231	島根 646,233	島根 680,507	島根 689,005	群馬 706,009	群馬 733,819	鳥取 688,374	鳥取 688,599	秋田 680,049	島根 691,000	37
38	岐阜 584,727	島根 612,971	三重 645,421	三重 664,415	宮城 673,586	宮城 693,086	宮城 723,006	岩手 679,397	三重 669,184	岩手 654,838	群馬 665,000	38
39	新潟 582,611	新潟 611,005	新潟 633,616	静岡 658,243	三重 671,565	三重 682,197	三重 716,166	三重 667,922	岩手 669,108	茨城 649,408	岩手 659,000	39
40	宮城 568,903	滋賀 595,512	滋賀 627,110	新潟 657,851	静岡 669,656	静岡 683,680	静岡 712,127	群馬 662,670	群馬 666,083	三重 648,676	山梨 659,000	40
41	滋賀 566,787	宮城 593,617	静岡 627,087	宮城 657,738	滋賀 667,561	滋賀 672,759	滋賀 710,826	静岡 659,654	栃木 664,826	群馬 647,823	三重 659,000	41
42	静岡 562,613	静岡 592,347	宮城 624,025	滋賀 654,648	新潟 666,684	栃木 677,805	栃木 704,448	栃木 657,140	茨城 664,215	栃木 640,930	茨城 659,000	42
43	栃木 551,943	栃木 585,216	栃木 621,296	栃木 648,445	栃木 660,650	新潟 667,184	新潟 679,184	新潟 701,734	茨城 653,554	千葉 660,186	山梨 654,000	43
44	茨城 550,002	茨城 582,304	茨城 614,658	茨城 642,442	茨城 654,235	茨城 667,847	茨城 700,655	千葉 653,370	静岡 657,238	静岡 640,227	千葉 651,000	44
45	千葉 536,132	山梨 572,734	千葉 605,867	千葉 638,047	千葉 646,736	千葉 660,821	千葉 694,065	新潟 638,033	山梨 644,333	静岡 639,608	静岡 650,000	45
46	山梨 535,030	千葉 569,971	山梨 601,682	山梨 619,339	山梨 627,697	山梨 640,439	山梨 676,664	山梨 635,231	新潟 635,409	山形 627,677	新潟 633,000	46
47	山形 499,946	山形 534,682	山形 563,819	山形 593,543	山形 615,141	山形 627,916	山形 665,984	山形 630,054	山形 635,106	新潟 624,807	山形 632,000	47
48	長野 493,017	長野 517,580	長野 546,690	長野 575,243	長野 592,371	長野 612,622	長野 642,795	長野 598,850	長野 605,650	長野 597,140	長野 612,000	48

福岡との差額 923,000円－612,000円×356,075人＝110,739,325,000円(1,107億3,932万5千円)

全国との差額 753,000円－612,000円×356,075人＝50,206,575,000円(502億657万5千円)

様式4-2







様式4-5 都道府県別栄養素摂取量(平成7~11年 国民栄養調査結果より)

Table with 25 columns: エネルギー (Kcal), 炭水化物エネルギー比, たんぱくエネルギー比, 動物性たんぱく質比, 脂肪エネルギー比, 炭水化物(g/日), たんぱく質(g/日), うち動物性(g/日), 脂質(g/日), うち動物性(g/日), カルシウム(mg/日), 鉄(mg/日), ビタミンA(IU/日), ビタミンB1(mg/日), ビタミンB2(mg/日), ビタミンC(mg/日), 食塩(g/日). Rows represent prefectures and their constituent municipalities, showing various nutrient intake metrics.

出典:厚生科学研究費補助金「国民栄養調査データベースを活用した都道府県別栄養関連指標の検討」吉池恒男

様式4-5



### 健診・保健指導の効果を評価するレセプト分析(5月診療分)

保健指導による重症化予防、合併症予防の成果を確認する

#### 様式5-1 透析患者の推移(患者数、医療費)

	昨年	今年	増減数	増減率
透析を受けている患者数				
患者医療費(年間)				
1年間の新規透析患者数				
患者医療費(年間)				

#### 様式5-2 新規透析患者と健診・保健指導の関係

		生活習慣病の原因疾患を持つ人の数	(再掲)				
			糖尿病	高血圧症	高脂血症	高尿酸血症	その他
1年間の新規透析患者数	今年	今年					
		昨年					
	健診受診者+保健指導	今年					
		昨年					
	健診のみ	今年					
		昨年					
	未受診	今年					
		昨年					

#### 様式5-3 虚血性心疾患の推移(患者数、医療費)

	昨年	今年	増減数	増減率
虚血性心疾患患者数				
患者医療費(年間)				
1年間の新規虚血性心疾患患者数				
患者医療費(年間)				

#### 様式5-4 新規虚血性心疾患と健診・保健指導の関係

		生活習慣病の原因疾患を持つ人の数	(再掲)				
			糖尿病	高血圧症	高脂血症	高尿酸血症	その他
1年間の新規虚血性心疾患患者数	今年	今年					
		昨年					
	健診受診者+保健指導	今年					
		昨年					
	健診のみ	今年					
		昨年					
	未受診	今年					
		昨年					

様式5-5 脳血管疾患(脳出血・脳梗塞)の推移(患者数、医療費)

	昨年	今年	増減数	増減率
脳血管疾患患者数				
患者医療費(年間)				
1年間の新規脳血管疾患患者数				
患者医療費(年間)				

様式5-6 新規脳血管疾患(脳出血・脳梗塞)患者数と健診・保健指導の関係

		生活習慣病の原因疾患を持つ人の数	(再掲)				
			糖尿病	高血圧症	高脂血症	高尿酸血症	その他
1年間の新規脳血管疾患患者数	今年 昨年						
		健診受診者+保健指導					
	今年 昨年						
		健診のみ					
	今年 昨年						
		未受診					

様式5-7 一昨年・昨年・今年生活習慣病と診断された患者の重症化

	一昨年	昨年	今年	増減数(昨年と今年の比較)	増減率(昨年と今年の比較)
生活習慣病患者数(総数)					
糖尿病					
高血圧症					
高脂血症					
高尿酸血症					

様式5-8 一昨年・昨年生活習慣病と診断された人の健診・保健指導の状況

保健指導で合併症が出なかったことを確認しよう！

		計	合併症を有する人の数	(再掲)					
				人工透析	糖尿病性網膜症	糖尿病性神経障害	動脈閉塞	大動脈疾患	虚血性心疾患
一昨年・昨年生活習慣病と診断された患者数	昨年 一昨年								
		健診受診者+保健指導							
	昨年 一昨年								
		健診のみ							
	昨年 一昨年								
		未受診							



様式5-9 一昨年・昨年糖尿病と指摘された人の健診・保健指導の状況

		計	合併症を有する人の数	(再掲)							
				人工透析	糖尿病性網膜症	糖尿病性神経障害	動脈閉塞	大動脈疾患	虚血性心疾患	脳血管疾患	
一昨年・昨年糖尿病と診断された患者数	昨年										
	一昨年										
	健診受診者 +保健指導	昨年									
		一昨年									
健診のみ	昨年										
	一昨年										
未受診	昨年										
	一昨年										

様式5-10 一昨年・昨年高血圧症と指摘された人の健診・保健指導の状況

		計	合併症を有する人の数	(再掲)							
				人工透析	糖尿病性網膜症	糖尿病性神経障害	動脈閉塞	大動脈疾患	虚血性心疾患	脳血管疾患	
一昨年・昨年高血圧症と診断された患者数	昨年										
	一昨年										
	健診受診者 +保健指導	昨年									
		一昨年									
健診のみ	昨年										
	一昨年										
未受診	昨年										
	一昨年										

様式5-11 一昨年・昨年高脂血症と指摘された人の健診・保健指導の状況

		計	合併症を有する人の数	(再掲)							
				人工透析	糖尿病性網膜症	糖尿病性神経障害	動脈閉塞	大動脈疾患	虚血性心疾患	脳血管疾患	
一昨年・昨年高脂血症と診断された患者数	昨年										
	一昨年										
	健診受診者 +保健指導	昨年									
		一昨年									
健診のみ	昨年										
	一昨年										
未受診	昨年										
	一昨年										

様式5-12 一昨年・昨年高尿酸血症と指摘された人の健診・保健指導の状況

		計	合併症を有する人の数	(再掲)							
				人工透析	糖尿病性網膜症	糖尿病性神経障害	動脈閉塞	大動脈疾患	虚血性心疾患	脳血管疾患	
一昨年・昨年高尿酸血症と診断された患者数	昨年										
	一昨年										
	健診受診者 +保健指導	昨年									
		一昨年									
健診のみ	昨年										
	一昨年										
未受診	昨年										
	一昨年										

様式5-13 今年、生活習慣病と指摘された人の健診・保健指導の状況

健診・保健指導の成果を確認しよう！

		有所見を持つ人の数	(再掲)				
			腹囲	糖尿病	高血圧症	高脂血症	高尿酸血症
1年間の新規生活習慣病患者数	今年						
	昨年						
健診受診者 +保健指導	動機づけ支援実施者	今年					
		昨年					
	積極的支援実施者	今年					
		昨年					
	医療管理による支援	今年					
		昨年					
健診のみ	今年						
	昨年						
未受診	今年						
	昨年						

様式5-14 昨年、生活習慣病予備群と指摘された人の治療状況

健診・保健指導の成果を確認しよう！

		治療を行っている人の数	(再掲)						
			糖尿病	高血圧症	高脂血症	高尿酸血症	脳血管疾患	虚血性心疾患	その他
一昨年・昨年生活習慣病予備群と指摘された人の数	昨年								
	一昨年								
健診受診者 +保健指導	動機づけ支援	昨年							
		一昨年							
	積極的支援	昨年							
		一昨年							
	医療管理による支援	昨年							
		一昨年							
健診のみ	昨年								
	一昨年								
未受診	昨年								
	一昨年								

様式6-1 健診・保健指導計画作成のためのアセスメント表

保険者の特徴を考えて見ましょう～対象者の優先順位を考えるために～

ねらい 健診・保健指導計画を立てる際、被保険者集団の健康課題を明確化し、健診結果の特徴や課題を分析するために作成する

平成 年度		全 国			県			保険者		
被保険者総数										
40～74歳被保険者数／割合（％）										
65～74歳被保険者数／割合（％）										
死亡の状況	順位	原因	10万対	65歳未満比率	原因	10万対	65歳未満比率	原因	10万対	65歳未満比率
	第1位									
	第2位									
	第3位									
	第4位									
	第5位									
障害の状況	介護保険第2号被保険者（65歳未満者）の原因疾患	原因	要介護1、2、3の割合	要介護4、5の割合	原因	要介護1、2、3の割合	要介護4、5の割合	原因	要介護1、2、3の割合	要介護4、5の割合
	第1位									
	第2位									
	第3位									
	第4位									
	第5位									
医療の状況 年5月診療分 レセプト		治療者数	全治療者に占める割合	総人数に対する割合	治療者数	全治療者に占める割合	総人数に対する割合	治療者数	全治療者に占める割合	総人数に対する割合
	虚血性心疾患									
	脳血管疾患									
	糖尿病									
	高血圧症									
健診・保健指導の 状況	40～74歳受診者数／受診率（％）									
	有所見順位	有所見項目	人数	割合	有所見項目	人数	割合	有所見項目	人数	割合
	第1位									
	第2位									
	第3位									
	第4位									
	第5位									
	第6位									
	第7位									
	第8位									
	第9位									
	第10位									
			対象者数	実施者数(実施率)		対象者数	実施者数(実施率)		対象者数	実施者数(実施率)
	動機づけ支援									
積極的支援										

様式6-2 健診有所見者状況(男女別・年代別)

総数

男性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)							
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全国																											
都道府県																											
H18年度																											
H17年度																											
H16年度																											
H15年度																											

女性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)							
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全国																											
都道府県																											
H18年度																											
H17年度																											
H16年度																											
H15年度																											

総数

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)							
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全国																											
都道府県																											
H18年度																											
H17年度																											
H16年度																											
H15年度																											

\*注)腹囲がない場合はBMI≥25

様式6-3 健診有所見者状況(男女別・年代別)

40歳代

男性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)								
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※		
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
全国																												
都道府県																												
H18年度																												
H17年度																												
H16年度																												
H15年度																												

女性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)									
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※			
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		
全国																													
都道府県																													
H18年度																													
H17年度																													
H16年度																													
H15年度																													

総数

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)									
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※			
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		
全国																													
都道府県																													
H18年度																													
H17年度																													
H16年度																													
H15年度																													

\* 注)腹囲がない場合はBMI≥25

様式6-4 健診有所見者状況(男女別・年代別)

50歳代

男性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)							
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全国																											
都道府県																											
H18年度																											
H17年度																											
H16年度																											
H15年度																											

女性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)							
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全国																											
都道府県																											
H18年度																											
H17年度																											
H16年度																											
H15年度																											

総数

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)							
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全国																											
都道府県																											
H18年度																											
H17年度																											
H16年度																											
H15年度																											

\* 注)腹囲がない場合はBMI≥25

様式6-5 健診有所見者状況(男女別・年代別)

60歳代

男性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)									
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※			
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		
全国																													
都道府県																													
H18年度																													
H17年度																													
H16年度																													
H15年度																													

女性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)									
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※			
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		
全国																													
都道府県																													
H18年度																													
H17年度																													
H16年度																													
H15年度																													

総数

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)									
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※			
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		
全国																													
都道府県																													
H18年度																													
H17年度																													
H16年度																													
H15年度																													

\*注)腹囲がない場合はBMI≥25

様式6-6 健診有所見者状況(男女別・年代別)

70歳代(70-74歳)

男性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害(※は詳細検査)								
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※		
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	
全国																												
都道府県																												
H18年度																												
H17年度																												
H16年度																												
H15年度																												

女性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害(※は詳細検査)									
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※			
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合		
全国																													
都道府県																													
H18年度																													
H17年度																													
H16年度																													
H15年度																													

総数

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害(※は詳細検査)										
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※				
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合			
全国																														
都道府県																														
H18年度																														
H17年度																														
H16年度																														
H15年度																														

\*注)腹囲がない場合はBMI≥25



様式6-7 健診有所見者状況(男女別・年代別)

(再)65-74歳

男性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)							
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全国																											
都道府県																											
H18年度																											
H17年度																											
H16年度																											
H15年度																											

女性

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)							
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全国																											
都道府県																											
H18年度																											
H17年度																											
H16年度																											
H15年度																											

総数

	受診者数	摂取エネルギーの過剰								血管を傷つける								内臓脂肪症候群以外の動脈硬化要因		臓器障害 (※は詳細検査)							
		腹囲*		中性脂肪		ALT(GPT)		HDLコレステロール		血糖		HbA1c		(尿酸)		収縮期血圧		拡張期血圧		LDLコレステロール	尿蛋白	(クレアチニン)		心電図※		眼底検査※	
		数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合	数	割合
全国																											
都道府県																											
H18年度																											
H17年度																											
H16年度																											
H15年度																											

\* 注)腹囲がない場合はBMI≥25

### 様式6-8 メタボリックシンドローム該当者・予備群(40-74歳)

男性				総数			40歳代			50歳代			60歳代			70-74歳			(再)65-74歳		
				人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②
被保険者数(40-74歳)																					
健診受診者数(受診率%)																					
腹囲85cm以上の者																					
(再) 有所見 の重複 状況	腹囲のみ	高血糖	高血圧	高脂血																	
	予備群	●																			
				●																	
	該当者				●																
		●	●	●																	
		●	●	●																	
メタボ予備群																					
メタボ該当者																					

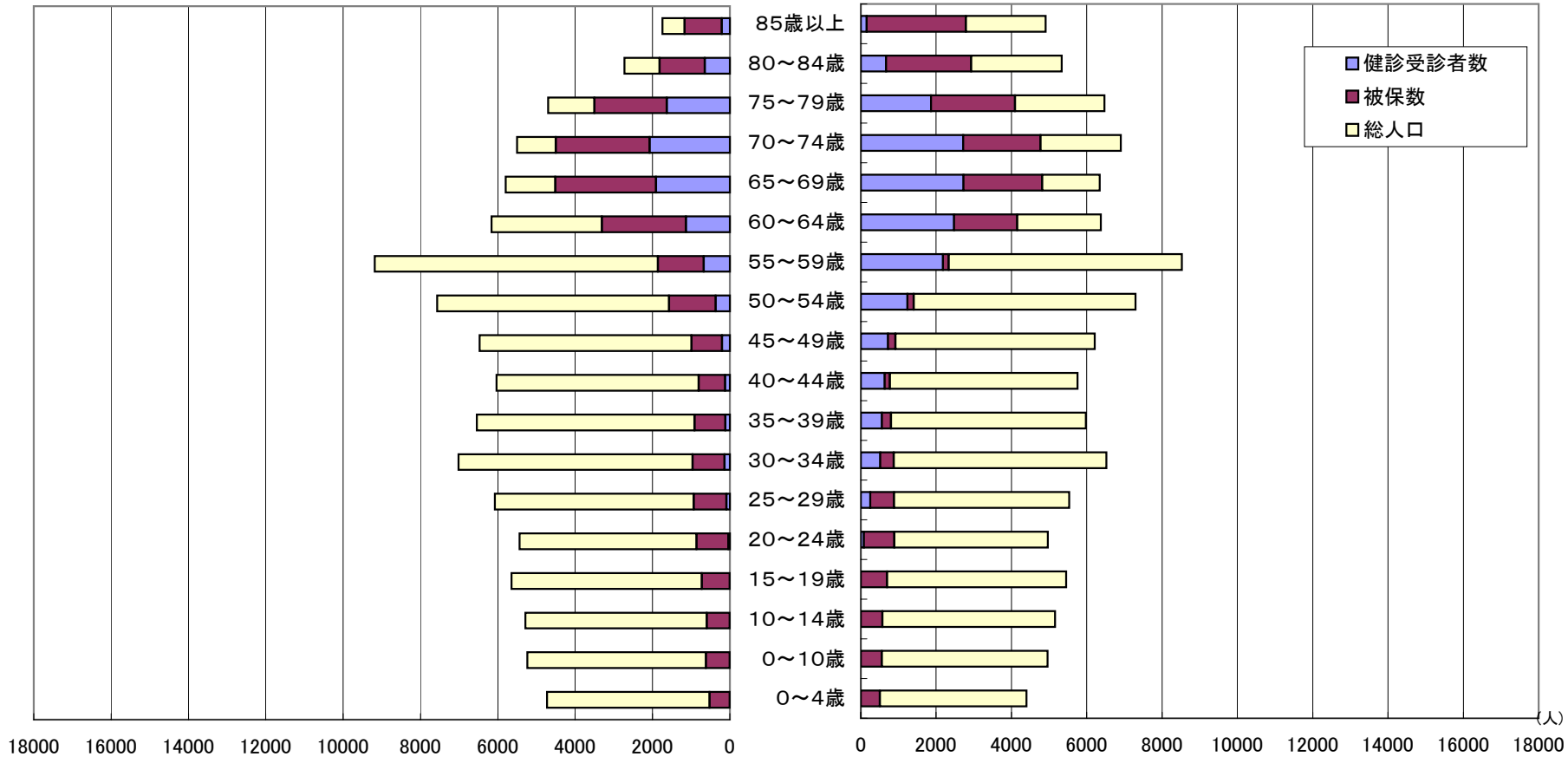
女性				総数			40歳代			50歳代			60歳代			70-74歳			(再)65-74歳		
				人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②	人数	割合①	割合②
被保険者数(40-74歳)																					
健診受診者数(受診率%)																					
腹囲90cm以上の者																					
(再) 有所見 の重複 状況	腹囲のみ	高血糖	高血圧	高脂血																	
	予備群	●																			
				●																	
	該当者				●																
		●	●	●																	
		●	●	●																	
メタボ予備群																					
メタボ該当者																					

注) 割合①の分母は健診受診者、割合②の分母は腹囲85cm以上または90cm以上

## 様式6-9 健診受診状況～被保険者数及び健診受診者のピラミッド

〇〇市の総人口のうちの国保被保険者数・健診受診者数(平成〇年度)

注) 健診受診者数は基本健診受診者数と国保人間ドック受診者数の合計



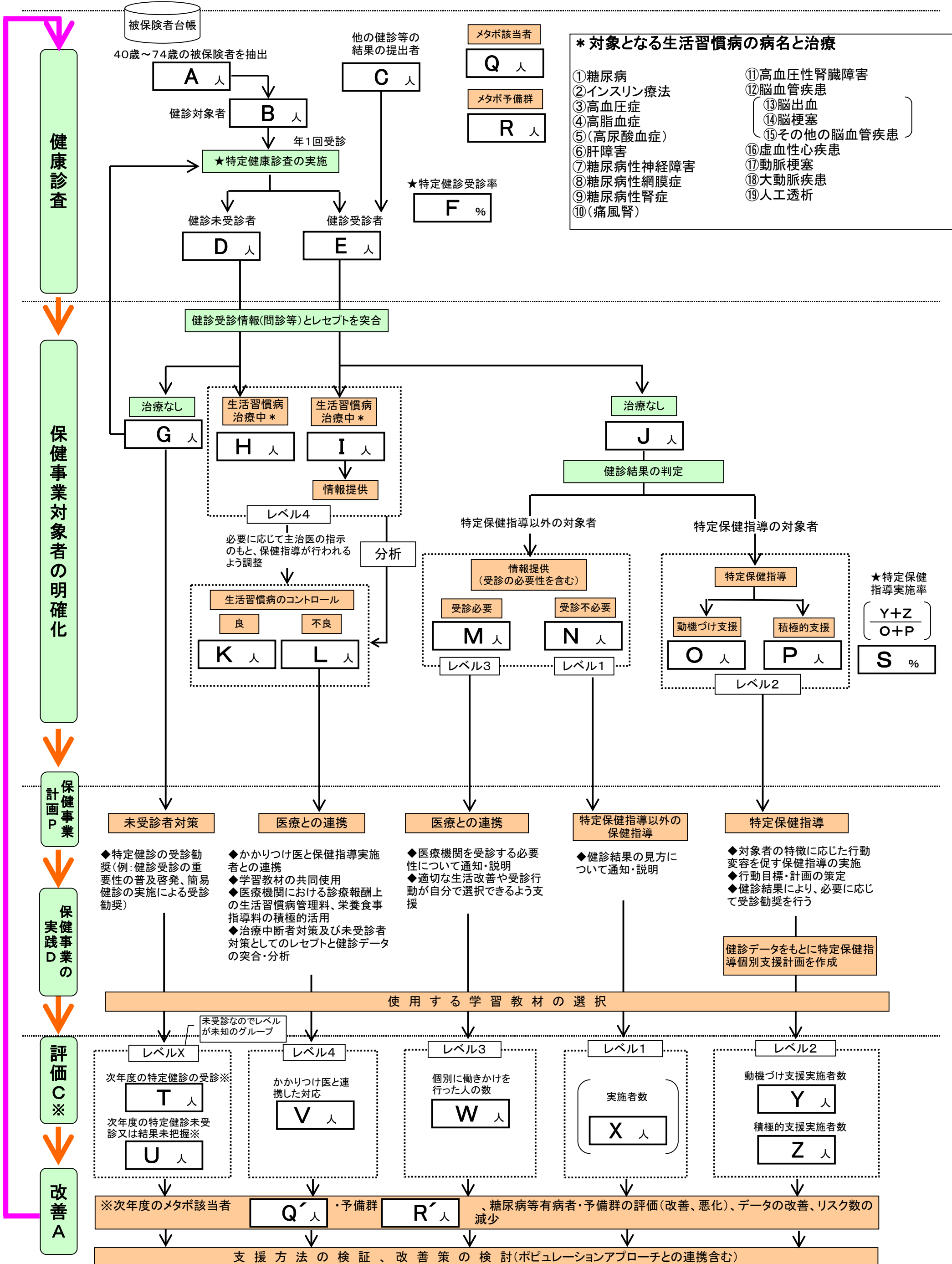
男性	40～74歳	健診受診者	6,481	36.9%
		国保被保険者	17,548	

女性	40～74歳	健診受診者	12,685	66.1%
		国保被保険者	19,184	

様式6-9

糖尿病等生活習慣病予防のための健診・保健指導  
健診から保健指導実施へのフローチャート

様式6-10



様式6-11 性・年齢階級別特定保健指導実施率又は結果把握率

様式6-11

前年度の保健指導数及び実施率を把握して、当該年度の健診・保健指導計画を立てましょう。

※A～Zについては様式6-10参照

平成 年度		男性												女性											
		総数		40歳代		50歳代		60歳代		70-74歳		(再)65-74歳		総数		40歳代		50歳代		60歳代		70-74歳		(再)65-74歳	
		人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
健診受診者総数	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
40-74歳の被保険者 A人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診対象者 B人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
他の健診等の結果の提出者C人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診未受診者 D人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診受診者 E人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
特定健診受診率 F%																									
健診未受診者中治療なしの者 G人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診未受診者中生活習慣病治療中の者 H人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診受診者中生活習慣病治療中の者 I人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
健診受診者中治療なしの者 J人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
生活習慣病治療中で生活習慣病のコントロール良の者 K人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
生活習慣病治療中で生活習慣病のコントロール不良の者 L人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
情報提供(受診必要)対象者数 M人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
情報提供(受診不要)対象者数 N人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
動機づけ支援対象者数 O人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
積極的支援対象者数 P人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
メタボ該当者 Q人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
メタボ予備群 R人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
特定保健指導実施率 S%																									
次年度の特定健診の受診 T人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
次年度の特定健診未受診又は結果未把握 T人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
かかりつけ医と連携した対応 V人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
個別に働きかけを行った人の数 W人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
特定保健指導以外の保健指導実施者数 X人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
動機づけ支援実施者数 Y人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
積極的支援実施者数 Z人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
次年度のメタボ該当者 Q人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								
次年度のメタボ予備群 R人	対象者数・割合																								
	保健指導実施者数・実施率																								

## 医療保険者における健診・保健指導の評価方法

〇～〇歳

男性 ※性別、各年代（40～74歳まで5歳刻み）毎に作成

		今年度	昨年度	増減	備考
1	健診対象者数(40-74歳)				
2	健診受診者数(人)				
3	健診受診率(%)				= 2 / 1 * 100
4	評価対象者数(人)				
内臓脂肪症候群					
5	内臓脂肪症候群該当者数(人)				
6	内臓脂肪症候群該当者割合(%)				= 5 / 4 * 100
7	内臓脂肪症候群予備群者数(人)				
8	内臓脂肪症候群予備群者割合(%)				= 7 / 4 * 100
肥 満					
9	肥満者の数(人)				
10	肥満者の割合(%)				= 9 / 4 * 100
11	腹囲のみ基準値以上の者の数(人)				
12	腹囲のみ基準値以上の者の割合(%)				= 11 / 4 * 100
13	腹囲基準値以上かつBMI25以上の者の数(人)				
14	腹囲基準値以上かつBMI25以上の者の割合(%)				= 13 / 4 * 100
15	BMIのみ25以上の者の数(人)				
16	BMIのみ25以上の者の割合(%)				= 15 / 4 * 100
高血圧					
17	血圧を下げる薬服用者の数(人)				
18	血圧を下げる薬服用者の割合(%)				= 17 / 4 * 100
19	正常高値血圧の者の数(人)				
20	正常高値血圧の者の割合(%)				= 19 / 4 * 100
21	高血圧症有病者の数(人)				
22	高血圧症有病者の割合(%)				= 21 / 4 * 100

		今年度	昨年度	増減	備考
高脂血症					
23	コレステロールを下げる薬服用者の数(人)				
24	コレステロールを下げる薬服用者の割合(%)				= 23 / 4 * 100
25	高脂血症有病者の数(人)				
26	高脂血症有病者の割合(%)				= 25 / 4 * 100
27	中性脂肪 150mg/dl 以上の者の数(人)				
28	中性脂肪 150mg/dl 以上の者の割合(%)				= 27 / 4 * 100
29	HDL-コレステロール 40mg/dl 未満の者の数(人)				
30	HDL-コレステロール 40mg/dl 未満の者の割合(%)				= 29 / 4 * 100
31	LDL-コレステロール 140mg/dl 以上の者の数(人)				
32	LDL-コレステロール 140mg/dl 以上の者の割合(%)				= 31 / 4 * 100
糖尿病					
33	インスリン使用・血糖を下げる服用者の数(人)				
34	インスリン使用・血糖を下げる服用者の割合(%)				= 33 / 4 * 100
35	糖尿病予備群の数(人)				
36	糖尿病予備群の割合(%)				= 35 / 4 * 100
37	糖尿病有病者の数(人)				
38	糖尿病有病者の割合(%)				= 37 / 4 * 100
39	空腹時血糖の測定している者の数(人)				
40	空腹時血糖 110mg/dl 以上の者の数(人)				
41	空腹時血糖 110mg/dl 以上の者の割合(%)				= 40 / 39 * 100
42	空腹時血糖 126mg/dl 以上の者の数(人)				
43	空腹時血糖 126mg/dl 以上の者の割合(%)				= 42 / 39 * 100
44	HbA1c を測定している者の数(人)				
45	HbA1c5.5%以上の者の数(人)				
46	HbA1c5.5%以上の者の割合(%)				= 45 / 44 * 100
47	HbA1c6.1%以上の者の数(人)				
48	HbA1c6.1%以上の者の割合(%)				= 47 / 44 * 100

		今年度	昨年度	増減	備考
新規発症者数※1					
49	4のうち、昨年度も健診を受診し、評価対象者だった者の数(人)				
50	49のうち、昨年度内臓脂肪症候群該当者・予備群でなかった者の数(人)				
51	50のうち、今年度内臓脂肪症候群予備群の数(人)				
52	50のうち、今年度内臓脂肪症候群予備群の割合(%)				= 51 / 50 * 100
53	50のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者の数(人)				
54	50のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者の割合(%)				= 53 / 50 * 100
55	49のうち、昨年度内臓脂肪症候群予備群の数(人)				
56	55のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者の数(人)				
57	55のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者の割合(%)				= 56 / 55 * 100
58	49のうち、昨年度内臓脂肪症候群該当者でなかった者の数(人)				
59	内臓脂肪症候群該当者の発生率(%)				=(53+56)/58*100
内臓脂肪症候群該当者の減少率※2					
60	49のうち、昨年度内臓脂肪症候群該当者の数(人)				
61	60のうち、今年度内臓脂肪症候群予備群の数(人)				
62	60のうち、今年度内臓脂肪症候群予備群の割合(%)				= 61 / 60 * 100
63	60のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者・予備群でなかった者の数(人)				
64	60のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者・予備群でなかった者の割合(%)				= 63 / 60 : 100
65	内臓脂肪症候群該当者の減少率				=(61+63)/60*100
内臓脂肪症候群予備群の減少率					
66	55のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者・予備群でなかった者の数(人)				
67	55のうち、今年度内臓脂肪症候群該当者・予備群でなかった者の割合(%)				= 66 / 55 * 100
保健指導対象者の減少率					
68	49のうち、昨年度特定保健指導の対象者数(人)				
69	68のうち、今年度特定保健指導対象でなかった者の数(人)※3				
70	特定保健指導対象者の減少率(%)				= 69 / 68 * 100
71	49のうち、特定保健指導受診者の数(人)				
72	71のうち、今年度特定保健指導対象でなかった者の数(人)※3				
73	特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率(%)				= 72 / 71 * 100

※1 内臓脂肪症候群だけでなく、肥満、糖尿病、高血圧、高脂血症についても同様の評価を実施。

※2 動機づけ支援の受診者、積極的支援の受診者、すべての健診受診者ごとに、集計。

※3 検査結果の改善により、特定保健指導の対象から外れたのみをカウントする(服薬中の者となることにより、特定保健指導の対象から外れたものを除く)。



		今年度	昨年度	増減	備考
特定保健指導					
74	特定保健指導対象者数(積極的支援)(人)				
75	特定保健指導対象者の割合(積極的支援)(%)				= 74 / 4 * 100
76	服薬中のため積極的支援の対象者から除外した者の数(人)※4				
77	特定保健指導受診者数(積極的支援)(人)				
78	特定保健指導受診者の割合(積極的支援)(%)				= 77 / 74 * 100
79	特定保健指導終了者数(積極的支援)(人)				
80	特定保健指導終了者の割合(積極的支援)(%)				= 79 / 74 * 100
81	78のうち、健診時に腹囲が基準値以上だった者の数(人)※5				
82	78のうち、特定保健指導後腹囲が3cm以上減少した者の数(人)				
83	78のうち、特定保健指導後腹囲が3cm以上減少した者の割合(%)				= 82 / 81 * 100
84	特定保健指導対象者数(動機づけ支援)(人)				
85	特定保健指導対象者の割合(動機づけ支援)(%)				= 84 / 4 * 100
86	服薬中のため動機付け支援の対象者から除外した者の数(人)※4				
87	特定保健指導受診者数(動機づけ支援)(人)				
88	特定保健指導受診者の割合(動機づけ支援)(%)				= 87 / 84 * 100
89	特定保健指導終了者数(動機付け支援)(人)				
90	特定保健指導終了者の割合(動機付け支援)(%)				= 89 / 84 * 100
91	85のうち、健診時に腹囲が基準値以上だった者の数(人)※5				
92	85のうち、特定保健指導後腹囲が3cm以上減少した者の数(人)				
93	85のうち、特定保健指導後腹囲が3cm以上減少した者の割合(%)				= 92 / 91 * 100
94	特定保健指導対象者数(小計)(人)				= 74 + 84
95	特定保健指導終了者数(小計)(人)				= 79 + 89
96	特定保健指導終了者の割合(小計)(%)				= 95 / 94 * 100
特定保健指導以外の保健事業※6					
97	2のうち、医療機関受診の必要があると考えられる者の数(人)				
98	97のうち、個別に働きかけを行った者の数(人)				
99	2のうち、医療機関受診の必要がないと考えられる者の数(人)				
100	99のうち、何らかの保健指導を行った者の数(人)				
101	生活習慣病のコントロールが良好であると考えられる者の数(人)				
102	生活習慣病のコントロールが不良であると考えられる者の数(人)				
103	102のうち、かかりつけ医と連携して対応した者の数(人)				
104	健診未受診者の数(人)				= 1 - 2
105	104のうち、医療機関を受診していない者の数(人)				
106	105のうち、次年度、特定健診を受診した者の数(人)				

※4 ステップ3までは、特定保健指導の対象であったが、服薬中のために、対象者から除外された者の数

※5 特定保健指導終了時に腹囲を計測した者のみを抽出。

※6 様式6-10参照

# 都道府県健康増進計画に位置付ける目標項目

		基準指標		データソース	
日頃の生活習慣	アウトカム	適切な生活習慣を有する率	脂肪エネルギー比率	都道府県健康・栄養調査	
			野菜摂取量	都道府県健康・栄養調査	
			朝食欠食率	都道府県健康・栄養調査	
			日常生活における歩数	都道府県健康・栄養調査	
			運動習慣のある者の割合	都道府県健康・栄養調査	
			睡眠による休養が不足している者の割合	都道府県健康・栄養調査	
			喫煙する者の割合	都道府県健康・栄養調査	
			多量飲酒者の割合	都道府県健康・栄養調査	
	プロセス	普及啓発による知識浸透率	メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の概念を知っている人の割合	都道府県健康・栄養調査	
境界領域期・有病期	アウトカム	内臓脂肪型肥満に着目した生活習慣病の有病者・予備群の数	肥満者の推定数(成人・小児)	都道府県健康・栄養調査	健診データ
			メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)予備群の推定数	都道府県健康・栄養調査	健診データ
			糖尿病予備群の推定数	都道府県健康・栄養調査	健診データ
			高血圧症予備群の推定数	都道府県健康・栄養調査	健診データ
			メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)該当者の推定数	都道府県健康・栄養調査	健診データ
			糖尿病有病者の推定数	都道府県健康・栄養調査	健診データ
			高血圧症有病者の推定数	都道府県健康・栄養調査	健診データ
			高脂血症者有病者の推定数	都道府県健康・栄養調査	健診データ
			メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)新規該当者の推定数		健診データ
			糖尿病発症者の推定数		健診データ
			高血圧症発症者の推定数		健診データ
	高脂血症発症者の推定数		健診データ		
	プロセス	健診・保健指導の実績	健診受診率	都道府県健康・栄養調査	健診データ
			保健指導実施率	都道府県健康・栄養調査	健診データ
医療機関受診率			都道府県健康・栄養調査	レセプト	

生活習慣病 発展段階	基準指標			データソース
重症化・ 合併症	アウトカム	疾患受療率	脳血管疾患受療率	患者調査(3年ごと)
			虚血性心疾患受療率	患者調査(3年ごと)
	合併症率	糖尿病による失明発症率	糖尿病による失明発症率	社会福祉行政業務報告
			糖尿病による人工透析新規導入率	日本透析医学会
死亡	アウトカム	死亡率	脳卒中による死亡率	人口動態統計
			虚血性心疾患による死亡率	人口動態統計
	健康寿命	平均自立期間	平均自立期間	都道府県生命表(5年ごと) レセプト
			65歳、75歳平均自立期間	都道府県生命表(5年ごと) レセプト
			(平均寿命)	都道府県生命表(5年ごと)
			(65歳、75歳平均余命)	都道府県生命表(5年ごと)

(参考)上記に含まれない「健康日本21」代表目標項目のうち、健康指標として都道府県健康増進計画に位置付けるもの

基準指標		データソース
がん	がん検診受診者数	国民生活基礎調査(3年ごと)
こころの健康	自殺者数	人口動態統計
歯の健康	8020の人数	歯科疾患実態調査

## ～ 都道府県における分析例 1 ～

### 糖尿病等有病者・予備群の動向(人数)

例：今年度と前年度のHbA1cのデータを用いて、改善、現状維持、悪化の人数を評価。

HbA1c		今年度健診情報					
前年度健診情報		—5.5	5.5—6.1	6.1—	未受診者数	対象外	合計
	—5.5						
	5.5—6.1						
	6.1—						
	未受診者数						
	対象外 ※						
	合計						

※ 前年度受診していても今年度異動した場合や前年度は別の医療保険者で今年度異動で対象となった場合

→同様に血圧、脂質等の健診結果で動向を分析する(様式を同様に作成)

→同様に保健指導対象者についても動向を分析する(様式を同様に作成)

### 糖尿病等患者の動向(人数等)

例：今年度と前年度の糖尿病関連のレセプトデータを用いて、改善、現状維持、悪化の人数(レセプト枚数、レセプト点数など)を評価。

糖尿病		今年度レセプト情報					
前年度レセプト情報		外来のみ	入院のみ	外来・入院	なし	対象外	合計
	外来レセプトのみ						
	入院レセプトのみ						
	外来・入院レセプト 両方						
	なし						
	対象外						
	合計						

※ レセプト枚数又は患者数に着目する場合  
 レセプト点数に着目する場合  
 レセプト診療日数に着目する場合                      に分けて解析。

→同様に、高血圧、高脂血症、虚血性心疾患、脳卒中等について作成

→同様に、内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)該当者・予備群についても作成

## ～ 都道府県における分析例 2 ～

内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)はリスク相互の関連が大きく、年を経るうちにリスク数が増えてくる。一つひとつの要因の増加を見るだけでなく、各個人への要因の集積度がどのように変化していくかも健診・保健指導の成果として重要と考える。

そこで、腹囲、血糖、HbA1c、血圧、脂質等について、基準値を超えたもののリスク数について、これらの年度毎の推移を分析する。

腹囲、血糖、HbA1c、血圧、脂質などのリスク数		今年度健診情報						
		～1	2～3	4～	データ欠損あり	未受診者数	対象外	合計
前年度健診情報	～1							
	2～3							
	4～							
	データ欠損あり							
	未受診者数							
	対象外							
	合計							

レセプト病名で抽出された生活習慣病者の前年度の健診情報で、腹囲、血糖、HbA1c、血圧、脂質等の基準値を超えたもののリスク数との関係を分析する。

腹囲、血糖、HbA1c、血圧、脂質などのリスク数		今年度レセプト情報								
		糖尿病	高血圧	高脂血症	虚血性心疾患	脳卒中	左記のいずれもなし	対象外	単純集計	重複を除外した数
前年度健診情報	～1									
	2～3									
	4～									
	データ欠損あり									
	未受診者数									
	対象外									
	合計									